

2021年3月4日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

Akamai、2020年第4四半期および通年の決算を発表

**売上は8億4,600万ドルで前年比10%増
クラウド・セキュリティ・ソリューションが前年比24%増で好調の要因**

※本リリースは、英語版からの一部抄訳です。[全文](#)はこちらをご覧ください。

コンテンツ・デリバリー・ネットワーク（CDN）サービスのグローバルリーダーである Akamai Technologies, Inc.（NASDAQ：AKAM）は、2020年12月31日を期末とする第4四半期および通年の決算を発表しました。

AkamaiのCEOであるDr. Tom Leightonは次のように述べています。「第4四半期は好調な1年の締めくりにふさわしい業績となりました。通年では、売上高が30億ドルを超え、1株あたり利益は過去最高を記録しました。特にセキュリティポートフォリオの売上が10億ドルを上回り、当社のネットワークのトラフィック量は記録的な水準となっています。また、目標としていたnon-GAAPの営業利益率30%も達成できました。COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の世界的な流行により、これまで以上にインターネットの重要性が高まるなか、世界各地のお客様および数十億人のインターネットユーザーを支えることができ、嬉しく思います。2021年は、セキュリティ、エッジコンピューティング、動画ストリーミングの市場を牽引し加速するという目標のもと、イノベーションや新製品への投資を続けてまいります」。

2020年12月31日を期末とする第4四半期および通年の決算結果は以下のとおりです。

売上高：第4四半期の売上高は8億4,600万ドルで、2019年第4四半期の売上高7億7,200万ドルと比較して10%増（為替調整後で同8%増）となりました。2020年全体の売上高は31億9,800万ドルとなり、2019年の28億9,400万ドルと比較して11%増（為替調整後も同じ）となりました。

部門別の売上高⁽¹⁾：

- Web部門の第4四半期売上高は4億3,800万ドルで前年比5%増（為替調整後で同4%増）となりました。Web部門の2020年の売上高は16億6,600万ドルで前年比7%増（為替調整後も同じ）となりました。

- Media and Carrier 部門の第 4 四半期売上高は 4 億 800 万ドルで前年比 15% 増（為替調整後で同 14% 増）となりました。Media and Carrier 部門の 2020 年の売上高は 15 億 3,200 万ドルで前年比 15% 増（為替調整後も同じ）となりました。

クラウド・セキュリティ・ソリューションの売上高⁽²⁾：

- クラウド・セキュリティ・ソリューションの第 4 四半期売上高は 2 億 9,600 万ドルで前年比 24% 増（為替調整後で同 23% 増）となりました。クラウド・セキュリティ・ソリューションの 2020 年の売上高は 10 億 6,200 万ドルで前年比 25% 増（為替調整後も同じ）となりました。

インターネットプラットフォーム顧客の売上高⁽³⁾：

- 第 4 四半期のインターネットプラットフォーム顧客の売上高は 5,800 万ドルで前年比 11% 増（為替調整後も同じ）となりました。2020 年のインターネットプラットフォーム顧客の売上高は 2 億 400 万ドルで前年比 8% 増（為替調整後も同じ）となりました。
- インターネットプラットフォーム顧客を除く第 4 四半期売上高は 7 億 8,900 万ドルで前年比 9% 増（為替調整後で同 8% 増）となりました。インターネットプラットフォーム顧客を除く 2020 年の売上高は 29 億 9,400 万ドルで前年比 11% 増（為替調整後も同じ）となりました。

地域別の売上高：

- 第 4 四半期の米国の売上高は 4 億 6,700 万ドルで、前年比 5% 増でした。2020 年の米国の売上高は 17 億 7,700 万ドルで、前年比 5% 増でした。
- 海外（米国を除く地域）の第 4 四半期売上高は 3 億 7,900 万ドルで前年比 16% 増（為替調整後で同 13% 増）となりました。海外（米国を除く地域）の 2020 年の売上高は 14 億 2,100 万ドルで前年比 18% 増（為替調整後で同 19% 増）となりました。

(1) 部門別の収益：部門管理のお客様からの収益を反映した、お客様主体のレポートビュー

(2) クラウド・セキュリティ・ソリューションの収益：その他すべてのソリューションカテゴリとは別にクラウド・セキュリティ・ソリューションの収益を反映した、製品主体のレポートビュー

(3) インターネットプラットフォーム顧客からの収益：大口のインターネットプラットフォーム企業からの収益。該当する企業は Amazon、Apple、Facebook、Google、Microsoft、Netflix の 6 社です。

Akamai について

Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範囲に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパ

パフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、www.akamai.com、blogs.akamai.com および Twitter の [@Akamai](https://twitter.com/Akamai) でご紹介しています。全事業所の連絡先情報は、www.akamai.com/locations をご覧ください。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社について:

アカマイ・テクノロジーズ合同会社は、1998 年に設立された、アカマイ・テクノロジーズ・インク（本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、最高経営責任者：Tom Leighton）が 100% 出資する日本法人です。アカマイは、ウェブサイト/モバイルアプリの最適化、快適なユーザー体験、堅牢なセキュリティを実現する各種ソリューションを提供しており、日本国内では約 650 社が当社サービスを利用しています。

※アカマイとアカマイ・ロゴは、アカマイ・テクノロジーズ・インクの商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに製品名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動するものです